

## 2. 事業の計画概要

### (1) 学園(法人)の中長期計画

策定した「グランドデザイン(中長期計画)」は、

各学校・部局が、創設時の理念をどう継承しているか(原点)

現状をどう捉えているか(現在)

将来どうありたいと考えているか(未来)

等を言語化し、共通点や差異点を明らかにすることを目的に、2019年2~4月に実施したインタビューをキック・オフとして取りまとめたもので、2020年から向こう20年間で取り組むアクション・プラン(行動計画)です。

アクション・プランの実行プロセスは、以下の通りです。

- ① 2040年に達成する“Cornerstone”(目標とするあるべき姿)に対し、2020年から2029年の10年間と、2030年から2039年の10年間の2期に分け、目標達成過程の確認ポイントとして、2030年までに達成する“Milestone”(中間目標)を設定する。
- ② さらに、それぞれの10年間を5年ごとに分け、「2025年までに達成する目標」、「2035年までに達成する目標」とし、数値目標を設けて設定。
- ③ また、単年度の事業計画を作成し、事業報告を用いて「グランドデザイン(中長期計画)」と「単年度の事業計画」の進捗管理を行います。実施状況を点検・評価し、必要な修正や見直し、改善を図ることで、実態に即した推進を目指す。

以上の実行プロセスと並行して、「20年後の2040年には、どういう学園でありたいのか。そのために何に取組み、どう行動していくのか」について、広く教職員・役員等で協働しながら、追究していくこととします。

「グランドデザイン(中長期計画)」で掲げた建学の精神、学園・学校ごとのミッション(使命・目的及び教育目標)を達成・具現化するための取組みを、2020年3月から開始します。

以 上